

令和8年度 第3学年国語科 年間指導計画・評価計画

※進捗、定着度により内容を変更したり順番を入れ替えたりすることがあります。

月	時数	単元	観点別学習状況の評価の観点			ICTの活用
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	6	<p>世界はうつくしいと</p> <p>握手</p> <p>意見を聞き、適切さを判断する(聞き取り)</p>	<p>・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ)</p> <p>→詩に用いられる語句や表現に着目して考えている。</p> <p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ)</p> <p>→抽象的な概念を表す語句などを用いて、登場人物の人物像を表している。</p> <p>・情報の信頼性の確かめ方を理解している。((2)イ)</p> <p>→根拠としている情報について、事実関</p>	<p>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えようとしている。(C(1)ア)</p> <p>→「現在」と「回想」の場面を読み分け、物語の展開のしかたの効果について考えている。</p> <p>・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えようとしている。(C(1)イ)</p> <p>→文章の内容に沿って登場人物の生き方や価値観を読み取り、自分の知識や経験と比較しながら考えている。</p> <p>・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料</p>	<p>進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読しようとしている。</p> <p>・物語の展開のしかたを粘り強く捉え、学習課題に沿って作品を批評したり、考えたことを伝え合ったりしようとしている。</p> <p>・聞き取った内容や表現のしかたを進んで評価し、今までの学習を生かしてメモしようとしている。</p>	<p>タブレット端末 デジタル教科書</p>

			係や裏付けなどに注意して聞いている。	を整理し、伝え合う内容を検討している。(A(1)ア) →多様な考えをもつ聞き手の存在を想定しながら、意見と根拠、理由付けの適切さを判断し、改善策を検討している。		
5	8	<p>相手や場に応じた言葉遣い</p> <p>学びて時に之を習ふ ——「論語」から</p> <p>作られた「物語」を超えて</p>	<p>・敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使うことができる。((1)エ) →実際の使用場面を想定しながら、適切な使い方を考えている。</p> <p>・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。((3)ア) →教材文を参考に歴史的背景を押さえ、教材の書き下し文や訓読文、現代語訳を読むことを通して、「論語」の世界に親しんでいる。</p> <p>・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。((3)イ) →日常生活を振り返り、孔子の言葉が当てはまる体験を伝えあっている。</p> <p>・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。((2)ア) →ゴリラの事例と人間社会の話に着目して、「具体と抽象」の関係を理解している。</p>	<p>・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもってしている。(C(1)エ) →人間の生き方に関する孔子の考え方を、自分の生き方や生活と関連付けて考えている。</p> <p>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。(C(1)ア)</p>	<p>・相手や場に応じた言葉遣いや表現の選び方について進んで理解し、今までの学習を生かして練習問題に取り組もうとしている。</p> <p>・人間、社会、自然などについて積極的に自分の意見を持ち、今までの学習を生かして朗読したり考えを伝え合ったりしようとしている。</p> <p>・進んで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の関係について深めた理解を生かして、文章にまとめようとしている。</p>	<p>タブレット端末 デジタル教科書</p>

				→論説の特性を踏まえ、「具体と抽象」の関係に着目して、論理の展開のしかたを図式化するなどして捉えている。		
6	13	<p>俳句の可能性 俳句を味わう 俳句の創作教室</p> <p>言葉の釣り糸を垂らす</p> <p>和語・漢語・外来語 時代や世代による言葉の変化</p>	<p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ) →俳句で使われている語句の意味を理解したり、豊かなイメージを喚起する効果的な語句に着目したりしている。</p> <p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ) →文章中の語句・表現から、印象に残ったものや、よいと思ったものを挙げ、その理由や効果について考えている。</p> <p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ) →相手や場面に応じて適切に使い分けられている。</p>	<p>・「読むこと」において、俳句の構成や表現のしかたについて評価している。(C(1)ウ) →語句の選び方や表現の仕方に着目して俳句を詠み、筆者の評価のしかたを捉えている。</p> <p>・「書くこと」において、表現のしかたを考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる俳句になるように工夫している。(B(1)ウ)</p> <p>・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ) →筆者の「書く」ことに対する考えについて、自分の記憶や経験を踏まえながら考えている。</p>	<p>・進んで表現のしかたなどを評価し、学習課題に沿って俳句を創作したりしようとしている。</p> <p>・筆者のものの見方や考え方を積極的に読み取り、学習課題に沿って自分の考えをまとめようとしている。</p> <p>・進んで和語・漢語・外来語を理解し、今までの学習を生かして、相手や場面に応じて適切に使い分けようとしている。</p> <p>・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて進んで理解</p>	<p>タブレット端末 デジタル教科書</p>

		<p>実用的な文章を読もう 報道文を比較して読もう</p>	<p>・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。(3)ウ →古典や近代文学、年配の人たちとの会話の例などの中から、自分たちの世代とは異なる言葉の使い方を見つけている。</p> <p>・文章の種類とその特徴について理解を深めている。(1)ウ →示された資料や身の回りの実用的な文章から、表現の特徴について理解を深めている。</p> <p>・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア →複数の資料を比較し、共通点や相違点を捉え、情報と情報との関係について理解を深めている。</p>	<p>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。(C(1)ア) →実用的な文章の特徴を踏まえ、目的に応じて情報を読み取っている。</p> <p>・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ) →事実や事例の選び方、取り上げ方や、語句・写真の選び方、レイアウトなどに着目して批判的に記事を読み、書き手の意図について考えている。</p> <p>・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア) →観点ごとに情報を整理し、情報の客観性や信頼性を確認している。</p>	<p>し、試行錯誤しながら相手や場面によって言葉を選んで伝えようとしている。</p> <p>・文章の種類を踏まえて、積極的に情報を読み取り、学習課題に沿って実生活への生かし方を考えようとしている。</p> <p>・文章の構成や論理の展開、表現のしかたなどを進んで捉え、学習課題に沿って報道文を比較し、自分の考えをまとめようとしている。</p>	
--	--	-----------------------------------	--	--	---	--

7	7	<p>故郷</p>	<p>・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。((3)オ) →文学作品を読むことが、自分の人生や自分が生きている社会について深く考えるきっかけとなることに気付いている。</p>	<p>・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの方や考え方について考えている。(C(1)イ) →文章を批判的に読み、観点を明確にして、作品のもつ特性や価値を批評している。 ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) →「私」が考える「希望」や望む社会の在り方などについてどう考えるか、根拠に基づいて自分の意見を述べている。</p>	<p>・粘り強く文章を批判的に読み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。</p>	<p>タブレット端末 デジタル教科書</p>
9	11	<p>挨拶 ——原爆の写真によせて</p>	<p>理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ) →語句の辞書的な意味や語感を踏まえて、文脈の中での意味や効果を考えている。</p>	<p>・「読むこと」において、詩の構成や表現のしかたについて評価している。(C(1)ウ) →詩に用いられている比喩や象徴的な表現の効果について、自分の考えをまとめている。 ・「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) →現代社会の状況と重ね合わせながら詩を読み深め、作者の思いや考えに対する自分の考えをまとめている。</p>	<p>・詩の構成や表現のしかたを積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感じたことや考えたことを伝え合おうとしている。</p>	<p>タブレット端末 デジタル教科書</p>

		慣用句・ことわざ・故事成語	<p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ)</p> <p>→慣用句やことわざ、故事成語の意味や使い方について積極的に調べて理解し、今までの学習を生かして短文を作ろうとしている。</p>		<p>・積極的に慣用句やことわざ、故事成語を理解し、今までの学習を生かして短文を作ったり調べたりしようとしている。</p>	
		初恋	<p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き、語彙を豊かにしている。((1)イ)</p> <p>→語句や表現に着目したり、言葉の響きやリズムを味わったりしながら詩に描かれた情景や心情を想像している。</p>		<p>・進んで語感を磨き、今までの学習を生かして作品を読んだり自分の考えを述べたりしようとしている。</p>	
10	9	和歌の世界 古今和歌集 仮名序	<p>・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。((3)ア)</p> <p>→「和歌の世界」と「古今和歌集 仮名序」を読み、三つの歌集の特徴や歴史的背景、和歌に対する古人の思いを捉えている。</p>		<p>・進んで古典の世界に親しみ、今までの学習を生かして朗読しようとしている。</p>	タブレット端末 デジタル教科書
		君待つと ——万葉・古今・新古今	<p>・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。((3)ア)</p> <p>→三つの歌集の歌を音読したり、比較し</p>	<p>・「読むこと」において、和歌の表現のしかたについて評価している。(C(1)ウ)</p>	<p>・進んで和歌の表現のしかたについて評価し、学習の見通しをもって自分の評価を書こうとしている。</p>	

		<p>それでも、言葉を</p>	<p>たりして、そこに詠まれた情景や心情を想像している。</p> <p>・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア) →抽象的な概念を表す語句について、言葉の意味を辞書などで確かめたり、具体的な事例を挙げたりしながら理解している。</p>	<p>→三つの歌集に収められた和歌を比較し、特徴的な表現やその効果について、評価している。</p> <p>・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの方や考え方について考えている。(C(1)イ) →文章を多角的に検討したり、例証や反証を試みたりして、筆者の考えについて理解を深めている。</p> <p>・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) →文章を批判的に読んだり話し合ったりすることを通して、言葉に対する自分の意見を確立している。</p>	<p>・言葉や社会、人間などについて粘り強く自分の意見をまとめ、今までの学習を生かして理解したことや考えたことについて話し合ったり発表したりしようとしている。</p>	
11	12	<p>夏草 ——「おくのほそ道」から</p>	<p>歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(3)ア) →歴史的背景に注意して作品を読み、作者が何に感動したのかを理解している。</p> <p>・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。(3)イ) →心に響いた俳句やその一節を引用し、その理由などを発表している。</p>	<p>・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの方や考え方について考えている。(C(1)イ) →現代の価値観と比較したり、作者が感動した歴史的背景を確かめたりして、作者のものの見方や感じ方について考えている。</p>	<p>・作者のものの見方や感じ方について進んで自分の意見を持ち、今までの学習を生かして発表しようとしている。</p>	<p>タブレット端末 デジタル教科書</p>

		<p>文字の使い分け ユニバーサルフォントって何 だろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(3)ア) ・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。 ・身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書いている。 ・見やすさや読みやすさにこだわったユニバーサルデザインフォントを知り、文字文化の豊かさへの理解を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて効果的に文字を書く必要があることを理解している。 ・ゴシック体との比較や身近なユニバーサルデザインフォントの使用例を探すことを通して、文字文化の豊かさを確かめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に明朝体・ゴシック体・手書き文字の特徴と、それを使うことによる効果を理解し、学習課題に沿って身の回りの文字の使い分けについて発表しようとしている。 ・積極的に身近なユニバーサルデザインフォントの使用例を探し、学習の見通しをもって見つけた文字について発表しようとしている。 	
12	8	<p>手書きのよさって、何だろう 書き初め</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・手書き文字のよさを理解している。 ・楷書、行書に調和した仮名の書き方を理解し、読みやすく速く書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手書き文字のよさについて考えている。 ・毛筆で課題字を書くなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に手書き文字のよさについて考え、学習の見通しをもって手書き文字のよさについて話し合おうとしている。 ・進んでこれまでに習得した知識・技能を振り返り、これまでの学習を生かして応援旗やめくりなどを書こうとしている。 	<p>タブレット端末 デジタル教科書</p>
1	5	<p>温かいスープ アラスカとの出会い 律儀な桜 わたしを束ねないで</p>	<p>自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ) →文章に表現された人と人との関係を通して、国際性とは何かを読み取ったり、読書が自分の生き方や社会について</p>	<p>・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人間、社会などについて進んで自分の意見をもち、これまでの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。 ・詩を読んで、進んで考えを広げたり深めたりし、これまでの学習を生かして、作 	

			<p>て考えるきっかけとなることに気づいたりしている。</p> <p>→筆者の人生において、本との出会いがどのような意味をもっていたのかを読み取ったり、読書が自分の生き方や社会について考えるきっかけとなることに気づいたりしている。</p> <p>→桜を巡る筆者の経験や考えを読み取ったり、読書が人と自然について考えるきっかけとなることに気づいたりしている。</p> <p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(I)イ) →選ばれた言葉の語感を基に、作者が詩に託したイメージを捉えている。</p>	<p>→自分の考え方や作品に表現された考え方を比較して、「国際性」とは何かについて、自分の考えをまとめている。</p> <p>→文章から読み取った筆者のものの見方・考え方や、友達との交流を受けて、自分の生き方について考えをまとめている。</p> <p>→自分の知識や経験と結び付けながら文章を読み、人と自然に対する自分の考えをもっている。</p> <p>→詩に描かれた情景や作者の思いを想像しながら、社会と人間、自分の可能性について考えている。</p>	<p>品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。</p>	
2	11	<p>三年間の歩みを振り返ろう</p>	<p>・話や文章の種類とその特徴について理解を深めている。(I)ウ)</p> <p>→自分で設定したテーマと内容、目的に合う文章の種類を検討している。</p>	<p>・「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(A(I)ウ)</p> <p>→自分が伝えたいことが効果的に伝わるように、場に応じて工夫しながら話している。</p> <p>・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(I)イ)</p>	<p>粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したりし、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問したり評価したりしようとしている。</p>	<p>タブレット端末 デジタル教科書</p>

				→内容を効果的に伝えるために、紙面と文章の構成を工夫している。		
3		<p>国語の力試し</p> <p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ)</p> <p>→ことわざや故事成語、四字熟語の意味や使い方を正しく理解している。</p> <p>・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。((3)ア)</p> <p>→歴史的仮名遣いに注意して和歌を読み、解釈しながら、親しんでいる。</p>	<p>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理や物語の展開のしかたなどを捉えている。(C(1)ア)</p> <p>→回想場面を織り込んだ展開のしかたとその効果について捉えている。</p> <p>・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ)</p> <p>→文章に表れている筆者の言葉に対する見方や考え方について、自分の考えをもっている。</p> <p>・「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。(A(1)オ)</p> <p>→話し合いの内容を分析し、それぞれの発言がどのような役割を果たしているか、捉えている。</p> <p>・「書くこと」において、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(1)イ)</p> <p>→意見と根拠、それらを結び付ける無理のない理由づけを示して、考えをまとめ</p>	<p>・粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習を生かしてそれぞれの学習課題に取り組もうとしている。</p>	<p>タブレット端末 デジタル教科書</p>	

				<p>ている。</p> <p>・「書くこと」において、表現のしかたを 考えたり資料を適切に引用したりするな ど、自分の考えがわかりやすく伝わる文 章になるように工夫している。(B(1)ウ) →ポスター作りの目的を意識しながら、 資料の特徴をまとめている。</p>		
	評価の方法	ワークシート、小テスト、定期考査等	ワークシート、小テスト、定期考査等	ワークシート、小テスト、振り返りシ ート等		